

新人戦続々と県大会へ

過日行われた各部活動の全会津新人戦の大会が終了しました。ソフトテニス男子団体優勝、バドミントン女子団体準優勝、バレー男子第3位、バドミントン女子シングルスななさん優勝、同男子シングルス快飛君第3位、



ソフトテニス女子個人真華さん胡桃さんペア優勝と、素晴らしい結果を残すことができました。それぞれ県大会の開催期日は異なりますが、今度は全会津地区の代表として精一杯戦ってきてほしいと思います。上位入賞した生徒の皆さんおめでとうございました。



校内駅伝記録会と...

10月21日(木)は校内駅伝記録会が行われます。「one team 駅伝」と称して文字通り、77名全員でタスキを繋ぎ、マラソンの日本記録に挑戦する駅伝記録会です。コースは健康プラザ銀山荘をスタートゴールとして、門前町、寺家町、一王町の各町内を走る周回コースとなります。現在保健体育の授業で陸上の長距離走の単元に取り組んでおり、その発表の場として実施されます。警察、交通安全協会、PTAの補導委員、協力委員の方々にもご協力いただき、安全確保には万全を期して行われます。また駅伝記録会終了後、野外活動が行われます。生徒たちは生活班を中心に自分たちの好きな調理メニューを考えました。トン汁をPTA役員の方に準備していただきトン汁と自分たちが調理するメニューを食することになります。秋の一日楽しみな一日になりそうです。

通学路変更になります

過日、19日から通学路変更の連絡をさせていただきました。ご不便をおかけすると思いますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

「その一秒をけずりだせ」
早稲田大に負けた二〇一一年の箱根駅伝の十日後、私は新四年生になる柏原竜二をキャプテンに指名しました。当時、東洋大ではキャプテンが箱根駅伝を走れないというジンクスが五年も続いており、それを断ち切るためにも、柏原のような強いキャプテンが欲しいだったので。闘将として、先陣を切ってほしい。私は柏原に言いました。「柏原に任せる」と彼は、「監督に言われたからにはやります。言葉だけでなく、走りや行動でみんなを引っ張ります」と答えてくれました。負けた後だからこそ、自分が先頭に立って引っ張る覚悟があったのでしよう。二〇一一年度のスローガンは、「その一秒をけずりだせ」に決まりました。箱根駅伝の敗戦を振り返ったとき、選手たちからは「全員が一秒、一秒を大切にしていれば...」といった言葉が聞かれました。
く怯まず前へく
東洋大学陸上部長距離部門監督 酒井俊幸

駅伝の醍醐味ですな

		今週の目標						下校
		校内行事を頑張ろう						
18	月							*
		振替休日						
19	火	学	英	国	体	理	社	15:30
		○柳輝祭後片付け(1校時) ○校内駅伝記録会打合せ *部活なし						
20	水	道	数	体	理	国	英	18:00
		○野外活動買い出し(放課後)						
21	木							18:00
		校内駅伝記録会・野外活動						
22	金	数	理	英	国	技	社	18:00

